

A photograph of two young girls in a garden. One girl, wearing a pink shirt, is reaching up to pick a fruit from a tree. The other girl, wearing a white shirt, is looking down at her. They are surrounded by green leaves and flowers.

10

2009  
No. 54

明倫保育所 なし狩り (岩屋)



Rudolf-Steiner-Schule Wetzlar

# 王 家 の 谷



北川を下れば・・・

朝鮮半島や九州への交易の玄関口である若狭湾に達し、  
また、南下すれば・・・

近江を経てヤマト（大和）へ至る最短路に位置する交通の要衝であった北川流域に、5～6世紀に重要な古墳が多く造られました。

今回、御食国若狭を支配した膳臣のものとされる首長墓古墳群の中の一つ、「糠塚古墳」の調査が行われ、前方後円墳であることが確認されました。

これにより、御食国若狭の構成遺産の実態がより充実した形で検証されました。

また、脇袋古墳群の背後にある山は膳部山と呼ばれ、この古墳群の被葬者を膳臣とする有力な根拠であり、この地が「王家の谷」と呼ぶにふさわしいところとなっています。

## 古墳とは

地面に盛り土をした巨大な墓を古墳と呼びます。

一般に3世紀中ごろから7世紀までの首長（ムラやクニなどの支配者）や有力者の墓を指しています。当時の人々は埋葬するだけの墓としてではなく、亡くなった人を政治的・社会的に記念するものとして古墳を造りました。また、古墳は、基本的な形の円墳、方墳をはじめ、前方後円墳、前方後方墳などがあり、大きいものでは長さが350メートルのものも発見されています。

大きな古墳を造るには、たくさんの人に働いてもらわなければならないことから、古墳を造ったり、葬られたりする人はそれができる権力者であったといえます。



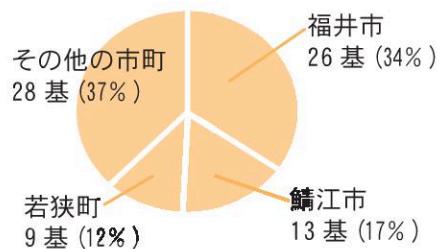
## 古墳の分布

全国で16万基以上が確認されています。

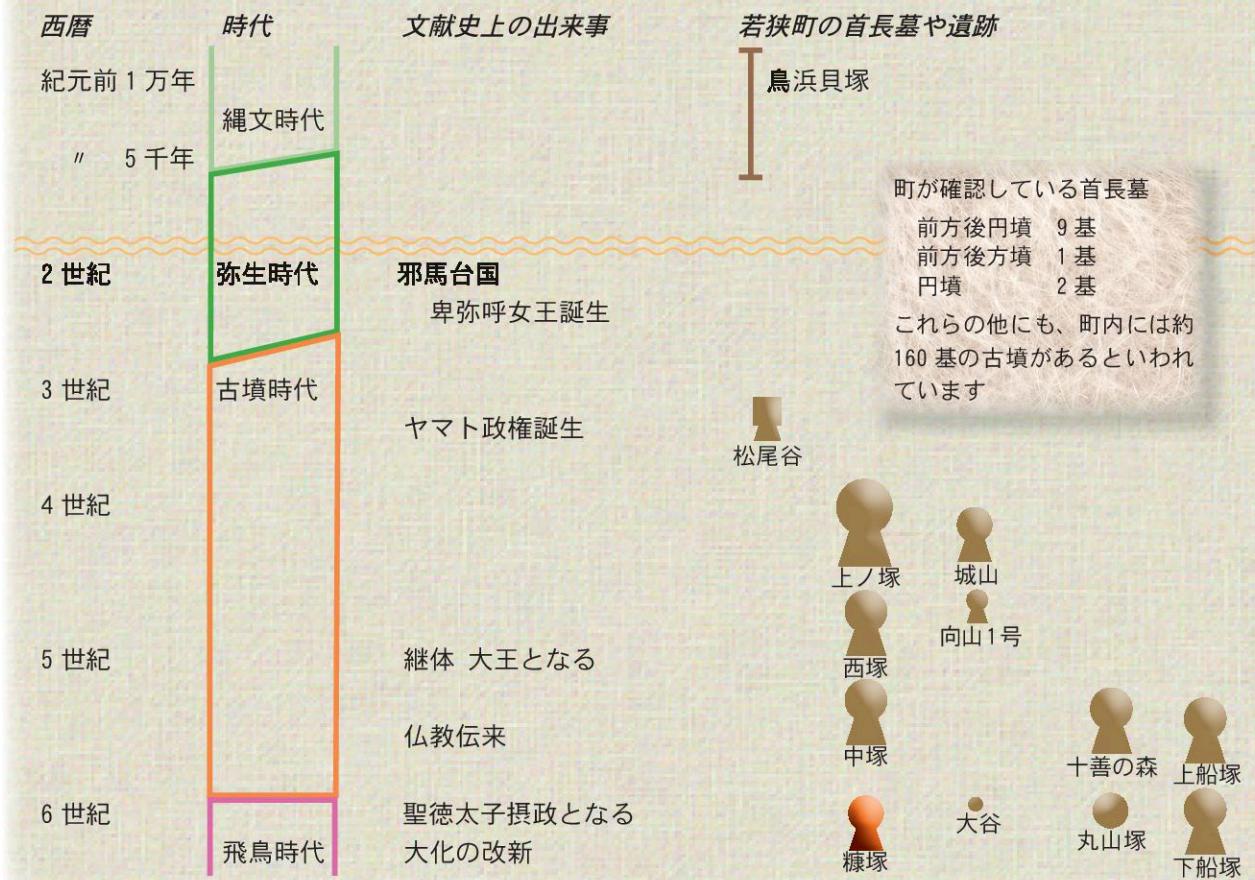
前方後円墳に限ってみれば、福井県では76基が確認されており、福井市が26基と最も多く、鯖江市13基、若狭町9基と続いている。

嶺南地方では、敦賀市、小浜市、大飯郡のそれぞれ2基と比べると若狭町の数が際立っています。

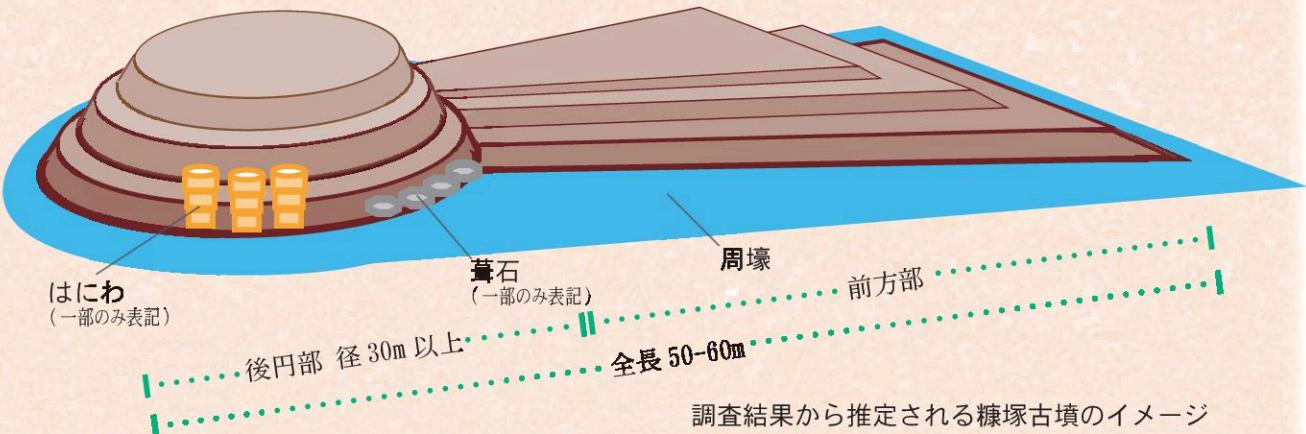
【福井県の前方後円墳 76基の内訳】



## 若狭町の首長墓や遺跡の変遷



# ぬかづか 糠塚古墳調査結果



はにわ：埴輪は死者にささげる食べ物を入れる入れ物であったり、古墳の中に入れなくする柵の役割もありました。

古墳表面やその周りの平らなところに「はにわ」を列にしてならべました。

葺 石：古墳の土が崩れないように、そして、立派に見えるように古墳表面に石が葺かれていました。

周 壕：古墳の周りにある水のたまつたところ。水があるとその内側に入って行きにくいうえ、大きく見える効果もあったようです。

石 室：遺体を安置する石で囲った部屋。

## 円墳？ 前方後円墳と確認

糠塚古墳は、現況からは円墳と考えるのが妥当とされていましたが、明治期の地籍図に記されている水田の状況から、円部の東側に前方部があることが推測されたり、前方部に当たる土地は周辺より少し高く位置していたという地元住民の証言から、この古墳が前方後円墳であることが指摘されていました。

今回、文化庁採択による「文化財総合的把握モデル事業」により調査したところ、古墳に葺かれていた「葺石」と「はにわ」が見つかりました。

また、古墳をめぐる周壕の存在も確認され、滯水の状況も確認されました。



糠塚古墳全景

これらのことから、糠塚古墳が脇袋古墳群において、4例目の前方後円墳であることが確認できました。

築造年代については、5世紀末。規模は後円部径が30m以上、全長50～60mと想定されます。

脇袋においては、4基もの前方後円墳の濃密な分布状況が明らかとなり、ここ脇袋が「若狭の王家の谷」として極めて重要な場所であったことをさらに強める調査結果となりました。



糠塚古墳試掘溝



試掘溝断面から「葺石」と「はにわ片」が出てきたところ



「今回の調査結果からみて、4人目の王が存在した可能性が極めて大きい」

調査指導にあたった高橋克壽さん  
(花園大学文学部准教授、小浜市若狭町歴史文化基本構想等策定委員)



「堀や "はにわ" が確認でき、日本の王の墓を縮小したような首長墓と推測される」

調査指導にあたった入江文敏さん  
(若狭高校教諭、文学博士、小浜市若狭町歴史文化基本構想等策定委員)



「少ない試掘幅でよく掘り当てた、顕彰しながら保存できるとよい」

調査を見守った中塚政雄さん  
(脇袋) (旧上中町文化財審議委員、語り部)

## 御食国 わかさ

若狭町に見られる古墳の規模や内容は、古墳時代からわが国で勢力を広げていた畿内のヤマト政権とのつながりを表しています。

若狭の首長は、5世紀中ごろには周辺の首長層を束ねる広域首長でした。

それは、高い航海術・海運力や塩・海産物がヤマト政権にとって必要となり、若狭が御食国として新しく位置づけられたことによるものと考えられています。

## 保全と活用に向けて

脇袋に代表される北川流域の首長墓は、若狭にとどまらず、わが国の古代史の解明にとって極めて重要な古墳群といえます。

これらの史跡が存在する意義を広く知ってもらい、永く保護するためにも調査が行き届いていない箇所を補足調査することが望まれています。

また、必要最小限復原し、可能なものは一般に公開されることが保全と活用を後押しする一つの方策と考えられます。

## 御食国を明らかに

若狭国は古来、御食国（ヤマト政権へ塩や海産物などの食料を献上する国）の役割を担い、若狭町では御食国若狭を支配した膳臣のものとされる大規模な首長墓群の保存活用が議論されています。

今回の文化財総合的把握モデル事業では、関連文化財群「御食国遺産」についての構成遺産を充実させ、ストーリーや史跡の位置づけを明確化し、考古学的に再評価することでその価値を高めることを目的としています。



若狭町歴史文化館（月曜休館）

若狭町歴史文化館では、北川流域を中心に展開する前方後円墳や巨大な円墳などからの出土品を展示、紹介しています。

国・県指定史跡に選ばれた古墳も数多く、1500年前の大陸との結びつきを語る貴重な出土品も含まれています。

この展示を通じて、膳臣としても名を残す若狭の王たちが、東アジアを舞台に活躍した時代に思いをめぐらせていただけます。

●問い合わせ 文化材室 TEL0770-62-2711

# まちの話題

WAKASA TOWN NEWS

## 町の活性化研究

### 立命館大生 観光・地場産業現地研究 (8/17～18)

学術交流協定を結んでいる立命館大生6人が、町の観光・地場産業活性化を研究テーマにレインボーラインや熊川宿などの観光地を訪れました。

学生たちは、農楽舎に滞在し、大敷網漁を体験したり、観光地や商業施設で観光客や住民にアンケートをとり、町の現状を把握しました。

観光や地場産業振興策を考え、3月をめどに活性化に向けた町への提案をまとめる予定です。

## 舞…あでやかに

### 若狭能倉座の神事能 (8/19)

強い風を鎮め、米や麦、豆などが実り豊かになるよう祈る風祈能と呼ばれる神事能が宇波西神社で行われました。

能とは、「能面」を使用する舞踊的要素が強い音楽劇のこと。この神事能は毎年この日に行われ、今年も能伝承グループの倉座が上演しました。

上演された番組は、「一人翁」「羽衣」「船弁慶」など5つで、中でも「一人翁」は、県の無形民俗文化財に指定されているものです。

倉座の89代座長を務め、一人翁を演じた福谷喜義さん（能登野）は「23歳から50年演じている。天下泰平、国土安穏を願って演じている」と話していました。

## 歩いて、あるいて、歩きました

### 第10回チャレンジウォーク (8/20～22)

高島市今津町から美浜町新庄を経て、三方公民館までの約43キロを移動キャンプをしながら3日間かけて歩くチャレンジウォークが行われました。

参加したのは、町内の小学4～6年生までの46人。初日の結団式では、参加者を代表して、みそみ小学校6年生の井上瑞菜さんが、「つらいこと楽しいこといろいろありますが、みんなで力を合わせて完歩してきます」と決意の言葉を述べたあと、全員そろって元気に出発しました。

途中、急勾配の続く山道や強い日差しが参加者の体力や精神力を奪っていく場面もありましたが、それにもめげず、完歩しました。

参加した児童は、「山越えでくじけそうになったけど、仲間に支えられた。無事帰ってこれて達成感があります」と話していました。



▲住民アンケートの様子



▲「一人翁」の一場面



▲田んぼ道をウォークする参加者

## 中高生の吹奏楽の祭典！

若狭プラスフェスタ 2009（8/21）

京都府の大谷中学校・大谷高校と三方中学校、上中中学校、美方高校の吹奏楽部による交流コンサートがパレア若狭音楽ホールで開かれました。

40年前から、大谷中学・高校が旧上中町に合宿に来ていた縁が今も続いており、3年前から交流コンサートが行われています。

この日は、三方中学校、上中中学校が「One Love」「風になりたい」などを演奏し、つづいて、大谷中学・高校が「チキチキバンバン」などを、美方高校が「アメージンググレース」などを演奏したあと、大谷高校・美方高校合同の「ディズニーメドレー」などでしめくくりました。

生徒たちは、日頃の練習の成果を存分に発揮した様子で、観客は曲が終わるたびに大きな拍手を送っていました。

## 海外観光客を呼び込もう！

大学生モニターツアー（8/27～28）

参加後は自身のホームページかブログに母国語で若狭町を紹介してもらい、町はそのブログなどを海外の旅行社にPRして、若狭町の知名度を高め、旅行先に選んでもらうことを目的に留学生などを対象としたモニターツアーが行われました。

参加者は立命館大学の中国、韓国、モンゴル、ポーランドからの留学生など20人。瓜割の滝、レインボーラインなど人気の高い観光地を巡ったあと常神半島の民宿4軒に泊まり、翌朝、大敷網漁を見学、縄文博物館でまがたま作りを体験した後、意見交換会を行いました。

参加者からは「新鮮な海の幸がよい」「中国ではネットよりも旅行会社へ行って情報を得るので、そこに若狭町情報があるとよい」「都市部からの直行バスがあるとよい」などの意見が出ました。

町はこれらの意見を参考に、海外からの誘客を強化していく計画です。



迫力ある演奏の様子



大勢の観客が詰めかけたプラスフェスタ

## 将来の夢、職業は！

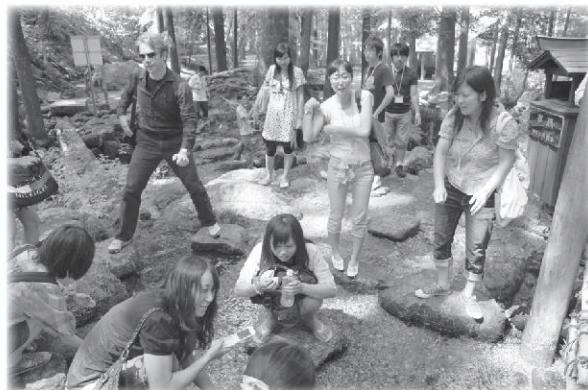
三方中職場体験（8/26）上中中特別授業（9/3）

職業や進路への関心・意欲を高め、学習意欲の向上を図り、また、地域に対する理解を深め地域への愛着や誇りを持つことを目的に三方中学校2年生が職場体験学習を行いました。

体験の場は、町内の民宿、小売店、美容室、保育所、消防署など24箇所。1箇所あたり1～7人に分かれ、それぞれの職場で朝から夕方まで、手伝いなどを通じて仕事の大切さを学びました。

また、上中中学校2,3年生は、自己の可能性を発掘し将来の生き方や夢、職業選択を考えることを目的に地域の有識者から特別授業を受けました。

授業は炭作り、調理、三味線、写真・映像など14講座で、生徒たちは教科書で習ったことの仕組みを実際に体験できた様子でした。



▲瓜割の滝を散策する参加者



▲嶺南牧場で牛のブラッシングを手伝う生徒

## 全国植樹祭に参加して

今年の夏は例年になく梅雨明けが遅く、日照不足に伴う農作物、特に稲作の品質が気になるこの頃です。

また、短い夏の影響で観光客の出足も鈍く、真夏のお客様を見込んでいた民宿や旅館業の方には大きな打撃であり、思わず天を仰いで恨みみたい心境であります。

さて、本年6月6日、7日の両日、第60回全国植樹祭が、「未来へつなごう 元気な森 元気なふるさと」をテーマに福井市一乗谷朝倉氏遺跡をメイン会場に開催されました。

特に今年の植樹祭は、天皇・皇后両陛下ご成婚50周年、天皇陛下ご即位20周年という節目の年に福井県で開催されたものでしたが、このような記念すべき植樹祭

前日のレセプションにおいて、私を含め県内のサブ会場を務める市町長が天皇・皇后両陛下からお言葉を賜るという機会をいただきました。

天皇陛下からは「山が荒れています。あなたの町は今後どうされていかれますか」とのお言葉でした。

私は、「里山は守っていかなければなりません。そのため里山には広葉樹を植栽していきます。そして、町内の小学校児童を緑の少年団として、環境問題の学習と共に緑の大切さを子供たちに受継ぎ伝えたいと思っております」とお答えしました。

皇后陛下からは、「あなたの町では高齢者の方々の介護をどうされておられますか」とのお言葉をいただき、「私の町の65歳以上の高齢者は28.4%に達し、少子高齢化が進んでおります。これからは、お互いの人と人とが絆を結び、相互扶助の精神で助け合って町づくりを進めなければならないと思っております」

と申し上げると、皇后陛下は「そうですね。お互い弱い所を補っていくことは人の道ですね。頑張ってください」とのお言葉をいただきました。

私にとって、天皇・皇后両陛下からお言葉をいただけたことは、生涯における大きな喜びと幸せがありました。

今年の植樹祭は、森林や自然の恵み、自然の厳しさを再認識するとともに、元気な森林づくりや、美しく誇りの持てる元気なふるさとづくりを行い、未来へ引き継いでいくことを理念に開催されました。

植樹祭に参加し、両陛下からいただいたお言葉は、若狭町民に発せられたものであると思っています。

そして、若狭町の豊かな自然を守り育していくのは、町の未来を託された、私たちだけに果たせる使命であることを自覚させていただきました。

これから先もこの感激を胸に、町の更なる発展に向けて、元気でがんばる覚悟であります。

## 広報クイズ

## ■応募方法■

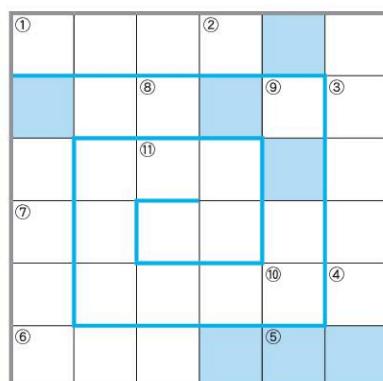
キーワードを解いて、しりとりをしながら右回りにことばを入れてください。7つある青いマスの文字を並びかえると、答えになります。ハガキに答えと広報紙の感想やご意見、住所、氏名を書いて、

「〒919-1393 若狭町役場企画環境課」(住所は省略できます)まで送ってください。E-mailでも受け付けます(kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp)。正解者の中から抽選で5人に図書カードが当たります。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。締め切りは10月15日(木)必着です。

## ☆しりとりうずまきクイズ☆

## ◇キーワード◇

- ① 10月12日は何の日
- ② 肥後の国と呼ばれる県は
- ③ 合計のことを英語で
- ④ 物事の根元・起原のことを英語で
- ⑤ 足の裏のくぼんだところ
- ⑥ 「図星」なんと読む?
- ⑦ ガラスの靴が縁で王子と結ばれる童話
- ⑧ ぶたの油、揚げ物に使う
- ⑨ 輪形などにして油で揚げた洋菓子
- ⑩ 夏から秋にかけて、雄は「ツクツクオーシ」と鳴くセミ科の昆虫
- ⑪ 義民・松木長操の里、熊川の隣の集落



## 【ヒント】

10月17・18日に行われるウォーキング大会は?

## 《答え》

若狭・三方五湖○○○○○○○○

## 広報クイズ9月号の答え『しょくフェア』

- ① こしひかり ② リゾーと ③ としょかーど ④ どりあ ⑤ あつとまーく
- ⑥ くいだおれ ⑦ れふと ⑧ とりあーじ ⑨ じえいえい ⑩ いちみ



このコーナーでは、10月に3歳を迎える町内にお住まいの男の子・女の子に登場していただいている。ご応募いただいた方のみ掲載しています。

今回は平成18年10月生まれの3歳になるお子さまです。



**井口咲ちゃん**

10月4日生まれ（田井野）

親：政弘・敦子さん

たべることと、うたうことが  
だいすきです。



**竹内空悠くん**

10月8日生まれ（持田）

親：由貴・奈央さん

野球大好き

パパ キャッチボールしよう♪



**江戸温人くん**

10月18日生まれ（横渡）

親：祐輔・理恵さん

三方弁が板についてきた甘えん  
坊のおしゃべりさんです。

次回は**平成18年11月生まれ**のお子さまが対象です。  
写真と25字以内のコメント、生年月日、ご両親のお名前、連絡先を添えて企画環境課または住民サービス室へ提出ください（E-mailでの送付も可）。

**10月5日（月）必着**です。

●問い合わせ 企画環境課 TEL 0770-45-9110

E-mail : kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp

(E-mailの場合は受信確認のため、必ずお電話ください。)

冠句	川柳	短歌	俳句
若狭町冠句の会 冴え渡る静寂五湖の旅に月映え 細やかな年金梓に月映え やかな年金梓に月映え 友と来て穂波を泳ぐ 河童出る川で泳ぐ 河童出る川で泳ぐ 高砂や地産地消のふたりです 七転八起その時わたし脱皮した 柳くがやく 柳湖畔かがやく 丸くかがやく 信楽の狸の里に立ち寄るにとぼけ眼に 炭鉱も人も時代に消えゆきて夕張りメロン 西陽さす部屋の障子に朝顔の葉の揺れまでも 影と写れり手植えせし蓮りんと咲く妻喜びて 蜩の声重なりて山深し 漁火の沖遙かなり秋の海 盆迎へ手植えせし蓮りんと咲く妻喜びて かおり歌会 やよい俳句会 かおり歌会 やよい俳句会 源流・つくし俳句会	上中短歌会 カメラに収む	信樂の狸の里に立ち寄るにとぼけ眼に 我を迎えられり 人も時代に消えゆきて夕張りメロン 西陽さす部屋の障子に朝顔の葉の揺れまでも 影と写れり手植えせし蓮りんと咲く妻喜びて 蜩の声重なりて山深し 漁火の沖遙かなり秋の海 盆迎へ手植えせし蓮りんと咲く妻喜びて かおり歌会 やよい俳句会 かおり歌会 やよい俳句会 源流・つくし俳句会	斑点の増えつつ句ふバナナかな 途切れたる話のあひ間ほどぎす 漁火の沖遙かなり秋の海 西陽さす部屋の障子に朝顔の葉の揺れまでも 影と写れり手植えせし蓮りんと咲く妻喜びて 蜩の声重なりて山深し 漁火の沖遙かなり秋の海 盆迎へ手植えせし蓮りんと咲く妻喜びて かおり歌会 やよい俳句会 かおり歌会 やよい俳句会 源流・つくし俳句会
三宅 森川 前田 田中 井口 奥本 田中 中西 宇野 辻 政江 定夫(鳥浜) 初美(三宅) 文子(堤) 和枝(倉見) 善弘(田井野) 守(下吉田) 一枝(天徳寺) 友信(向笠) 砂原恵美子(気山) 勘大(大鳥羽) 賀代子(気山) (佐古) (佐古)	三宅 森川 前田 田中 井口 奥本 田中 中西 宇野 辻 政江 定夫(鳥浜) 初美(三宅) 文子(堤) 和枝(倉見) 善弘(田井野) 守(下吉田) 一枝(天徳寺) 友信(向笠) 砂原恵美子(気山) 勘大(大鳥羽) 賀代子(気山) (佐古) (佐古)		

広報文芸

# 暮らしの 情 報

## BOX

2009年10月

### 三方庁舎 45-1111(代)

総務課 45-9109  
企画環境課 45-9110  
政策推進室 45-9112  
税務課 45-9101  
住民課 45-9106  
建設水道課 45-9104  
農林水産課 45-9102  
商工観光課 45-9111  
会計課 45-9100  
議会事務局 45-9117  
保健センター 45-1563  
三方診療所 45-0714  
教育委員会事務局 45-2222  
図書館三方館 45-9115  
縄文博物館 45-2270

### 上中庁舎 62-1111(代)

福祉健康課 62-2703  
子育て支援課 62-2704  
文化振興課 62-2508  
図書館パレア館 62-2505  
文化財室 62-2711  
住民サービス室 62-2700  
上中病院 62-1188

NTT電話でおかけの場合、  
三方一上中間は「0770」  
をつけてください。  
有線電話の場合は上記の  
番号のみで通話できます。

### 聴覚等障がい者の 緊急通報システム

消防組合

聴覚・言語に障がいのある方を対象に、ファックスや電子メールで消防署の緊急通報専用番号に火災や救急通報を送信できる緊急通報システムの運用が始まっています。

#### ■利用対象者

聴覚・言語に障がいのある方で電話での通報が困難な方

#### ■利用方法

消防署からお知らせする専用ファックス番号またはメールアドレスに送信してください。

#### ■申請方法

消防署または福祉健康課で申請書を受け取り、申請してください。

#### ●問い合わせ

福祉健康課  
敦賀美方消防組合消防本部  
TEL 0770-20-0119  
若狭消防組合通信指令室  
TEL 0770-53-0119

### ペレットストーブ購入補助

企画環境課

ペレットストーブの購入に補助制度を設けています。

地球温暖化防止への取り組みとして、バイオマス（生物由来資源）利用を始めてみましょう。

#### ■対象者

町内に住所があり、町内の住宅あるいは事業所にペレットストーブを設置する方

#### ■補助金額

本体価格の3分の1  
(5万円限度)

#### ■ペレットストーブとは

木質ペレット（木質チップを粉碎、乾燥させて圧縮成型したもの）を燃料として使用する暖房機

#### ●問い合わせ 企画環境課

### 三方五湖清掃活動 参加者募集

三方五湖保全対策協議会

三方五湖保全対策協議会会員、ボランティア参加者による湖周辺の清掃活動を行います。

お誘い合わせのうえ、多数の参加をお待ちしています。

#### ■日時

10月4日(日)8:30～11:00  
(受付:8:00～)

#### ■集合場所

縄文口マンパーク川風広場

#### ■清掃場所

湖上、湖周辺道路、湖畔など

#### ●問い合わせ 企画環境課



### 男女共同参画講演会

若狭町・若狭女性ネットワーク

性別によって意識や行動をしばられることなく、一人ひとりがそれぞれの力を発揮することが社会の発展につながります。

よりよい家庭づくり、地域づくりについて講演していただきます。

入場自由です。お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

#### ■日時

10月9日(金)19:30～21:00

#### ■会場

若狭町歴史文化館 2F 講堂

#### ■講師

"やんちゃ和尚"廣中邦充さん  
(演題:With Love～みんな揃ってできること～)

#### ■その他

当日は託児所を開設します。ご希望の方は10月5日(月)までにお申し込みください。

#### ●申し込み・問い合わせ

企画環境課